氏名 (名称) 及びあて名: (姓・老の斯に記載; 法人は公式の完全な名称者

日本国 Japan 氏名 (名称) 及びあて名: (姓・名の間に記載: 位人は公式の完全な名称を

日本国 Japan 氏名 (名称) 及びあて名: (姓・名の斯に記載: 法人は公式の完全な名称を

Stroke could be welcome or emora 275 1 4140

F4 器 680 F1 (2015)

毎側の名称

test in his

13178 (DIE) :

国籍 (国名):

(国籍 (国名):

特許協力条約に基づく国際出願

第Ⅱ章

際予備審查請求書

川順人は、次の国際川崎が特許協力条約に従って掲牒予備審査の対象とされることを請求し、 選択資格のある全ての国を選択する。ただし、特後の表示がある場合を除く。

2-58, Hiromachi 1-chome, Shinagawa-ku, Tokyo 140-8710, Japan

住所 (四名):

日本国

Japan

	- 国際子伽班3	至機關配入欄 -		120202		
7午桐蓉並機関の線総		諸求害の受理の日	受領印			
1 利朔 [国] [勝] 注: 別頁 00 製を分き	出版人又は代理人の告報記号 FP200210					
山川殿景寺	国際出版目(日、月、年)		後先日 (最先) 22.02	のもの) <i>(出、月、年)</i> 2.01		
の名称						
水溶性トリアゾール抗真菌剤						
17. 村梨 上出明社人	1 ab a b A J A 4 3 as 18		F.MY	Leave		
(名称) 及びあて名: (姓・玄の斯に記載; 社人は:	なれの完全な条杯を記載; i	のこれは原便証券及び固名も	EW.	能話報号: ·		
三共株式会社 SANKYO COMPANY, LIMITED						
〒103-8426 日本国東京都中央区日本橋本町3丁目5番1号 ファクシミリ番号:						
5-1, Nihonbashi Honcho 3-chome, Chuo-ku, Tokyo 103-8426, Japan						
•				加入電信香号:		
(四年): 日本国 Japan		作所 (四条): 日本[
(名称) 及びあて名: (姓・名の頃に記載: 法人は2	公式の完全な名称を記載:	りて名は郵便番号及び回名もあ	E4R)			
森 誠 MC	RI, Makoto					
〒140-8710 日本国東京都品川区広町1丁目2番58号 三共株式会社内						
c/o SANKYO COMPANY, LIN 2-58, Hiromachi 1-chome, Shin	⁄IITED, agawa-ku, Tokyo	140-8710, Japan				
(四名): 日本国 Japan	·			pan		
(系称) & U あて名: (<i>колекскей</i> GOSHIMA, Yosh		(()			
〒140-8710 日本国東京都 三共株式会社内	品川区広町1丁	目2番58号				

✓ その他の出稿人が検算に記載されている。 様式PCT/1PEA/401 (新1川紙) (1998年7月: 阿版1999年1月)

日本国 Japan

三共株式会社内 c/o SANKYO COMPANY, LIMITED,

2	≥					
第旦欄の続き 出願人						
この雇用機の終さを使用しないときは、この用係を固定予備資金請求表に含めないこと。 氏名(名称)及びあて名:(は・名の機に記録:造人は公式の差余な名称を記録:あて名は解復議が及び利なら記録)						
内田 琢也 UCHIDA, Takuya						
〒140-8710 日本国東京都品川区広町1丁目2番58号 二井株式会社内						
c/o SANKYO COMPANY, LIMITED, 2-58, Hiromachi 1-chome, Shinagawa-ku, Tokyo 140-8710, Japan						
BH (Bt): 日本国 Japan .	## (19 8) :日本国 Japan					
名 (名称) 及びあて名: (姓・名の順に記録: 遊人は公式の完全な名符を記載:	: あて名は郵便器号及び固有ら配載)					
鴻巣 俊之 KONOSU, Toshiyuki						
〒140-8710 日本国東京都品川区広町1丁目2番58号 三共株式会社内						
c/o SANKYO COMPANY, LIMITED, 2-58, Hiromachi 1-chome, Shinagawa-ku, Tokyo 140-8710, Japan						
B\$ (B\$): 日本国 Japan	^{住所(図を):} 日本国 Japan					
氏名(名称)及びあて名:「姓・名の順に記載;造人は公式の完全な名称を記載;	あて名は蘇便士を長び国名も配破)					
柴山 貴洋 SHIBAYAMA, Takahiro						
〒140-8710 日本国東京都品川区広町1丁目2番58号 三共株式会社内						
c/o SANKYO COMPANY, LIMITED, 2-58, Hiromachi 1-chome, Shinagawa-ku, Tokyo 140-8710, Japan						
国格(衛名): 日本国 Japan 氏名(名称)及びあて名:(佐・名の綱に尼蔵:准人は公式の完全な名称を記蔵:	世所 (國金): 日本国 Japan					
大名(名体)及びあて名:(様・名の欄に記載;巻人は公式の完全な名称を記載;	あてをは解信者等及び直答(花像)					
型符(图名)。	住所 (固名):					
こ その他の出願人が他の破骸に総徴されている。						
※XPCT//IPEA/401 (破漿) (2001年3月)						

	国際山脈番号					
3 <u>#</u>						
第111欄 代理人又は非通の代数者、通知のあて名	7:					
下記に記載された者は、 🔽 代館人 又は 🔲 共適の代表者 として						
□ 大 既に遂任された者であって、国際予備審査についても出願人を代理する者である。						
今回新たに遊任された者である。 先に遊任されていた代理人又は共通の代表者は解任された。						
既に遊任された代理人又は共通の代表者に加えて、特に国際予備等並機関に対する手続きのため。	に、今回新たに選任された者である。					
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の斯に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便器号及び国名	· 起稿 :					
8140 弁理士 大野 彰夫 OHNO, Akio	03-3492-3131					
 〒140-8710 日本国東京都品川区広町1丁目2番58号	ファクシミリ務号:					
, 三共株式会社	03-5436-8583					
c/o SANKYO COMPANY, LIMITED	加入電信番号:					
2-58, Hiromachi 1-chome, Shinagawa-ku, Tokyo 140-8710 Japan						
通知のためのあて名: 代理人又は非通の代表者が選任されておらず、上配枠内に特に通知が送付され	るあて名を記載している場合は、レ印を付す。					
第1V欄 国際予備審査に対する基本事項						
補正に関する記述:* 1. 出版人は、次のものを基礎として関際予備者弦を開始することを希望する。						
□□□・□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□						
明細書に関して 出版時のものを基礎とすること。						
特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とする。	5 2 					
一 請求の範囲に関して 出版時のものを基礎とすること。						
特許協力条約第19条の規定に基づいてなされた補正(添付した記録	党明書も含む) を基礎とすること。					
特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とする	5 = Ł.					
□ 図面に関して □ 山城時のものを基礎とすること。	図頭に関して					
特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた結正を基礎とする	522.					
2. 出願人は、特許協力条約第19条の規定に基づく請求の範囲について行った補正を無視し、かつ、	取り消されたものとみなして開始することを希望す					
3. □ □関入は、国際予保書家の国防軟質を見から2の具接過度で抵償されることを参照する(まだし、国際予備等業機関が、特許易力条約第19条の規定に 這つさ行われた批准等等との支援、又は自該権圧を考定したい旨の加速人からも連絡を受援し、知意を代し、関係 69、1(4)) (この口は、特許最力条約第19条の規定に基づく別期的プロ・レット・即を付けことができる。)						
* 紀入がない退合は、1) 補正がないかっては国際子信事表機関が格正(原本又は多し)を受領していないときは、出版時の回期出版を基理に予信審査が開始され、2) 垣 鉄子信審査機関が、見解書又は予信者並報告書の作成開始前に抽正(原本又は多し)を受領したときは、これらの補正を今地して予備著査が開始又は続行される。						
国際予備審査を行うための言語は、「日、7六月祭」。 であり、						
レ 国際山鷲の拠山時の音話である。						
国際調査のために提出した辩訳文の音話である。						
国際出版の公開の書語である。						
国際予備審査の目的のために提出した錦紋文の書籍である。						
2月~村間 国の遺跡で						
山崎人は、遊択資格のある全ての潜窓園(即ち、袋に出験人によって指定されており、かつ特許協力集約第1章に拘束されている国)を選択する。						
ただし、出級人は次の国の選択を希望しない。:						

様式PCT/1PEA/401 (第2別級) (1998年7月:再版1999年1月)

	_		
	(3)	際山崎番号	
4			
第71相 照合相			
この国際子舗審査請求書には、国際子倫審査のために、第Nに記載する書話による書類が遂付されている。		(国) [2] 一个 () [4] 4] 3	生機關記入機
		受 領	未受領
1. 国際出願の翻訳文・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	枚		
2. 特許協力条約第34条の規定に基づく補正書・・・・・・・	枚		
3・特貨換入鐵報管入足備名牌編版要づる櫻正寺・・・・・・・・・	枚		
4・特許協力委翰等1.2歳の投稿に基づる専門等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	枚		
5、蜚篇・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	枚		
8. その他 (政類名を具体的に記載する):	枚		$\overline{\Box}$
1			
この国際予備審査給求費には、さらに下記の書類が添付されている。			
1.			
✓ 約付する手数料に相当する特許印紙を 4. □ 記名押印(署名)に関する説明書			
. ☑ 国際事務局の口座への網込を証明する書面 5. ☑ ヌクレオチド又はアミク飲配列表			
2. 別値の記名押印された委任状 6. その他 (書類名を具体的に記載する	s) :		
2. Maron all the state of the s	· ·		
第VII欄 提出者の記名押印			
各人の氏名(名称)を記載し、その次に抑印する。			
大野彰夫			
The state of the s			
国際予備鞭查機關記入概			
1. 国際予備奏査請求書の実際の受理の日			
2. 規則 60.1(b)の規定による国際予備審査請求費の受理の日の訂正後の日付			
·			
3. 優先日から19月を経過後の国際予備審査請求蓄の受理。ただし、以下の4,5の項目にはあて	はまらく	211. □出版人	に通知した。
4. 規制 80.5により延長が認められている優先日から19月の期間内の国際手備審査請求書の受け	92		
			
5. 便先日から19月を経過後の国際予備審査請求書の受理であるが規則82により認められる。			
国 颇 事 務 局 記 入 欄	_		

様式PCT/1PEA/401 (最終用紙) (1998年7月:两版1999年1月)